

16 文法のまとめ あいまいな文・論理構造

組	
番号	
氏名	

1 国語の授業で、明美さんのスピーチを聞き、スピーチの仕方について話し合いました。次の文章を読んで問題に答えなさい。

【明美さんのスピーチ】
本当の優しさには厳しさが必要だ、と私は考えます。単に手を差し伸べるだけではなく、相手にとって何が大切であるかをしっかりと考え、必要があれば心を にするのです。困っている人を助けようとする気持ちは大切ですが、安易に手を貸すことは、かえってその人の成長の機会を奪ってしまうことにもなるのです。例えば、友達に宿題の答えを見せてあげることを考えてみてください。部活動などで忙しい友達に、宿題の答えを見せてあげることは簡単ですが、その友達のためにはなりません、以上から、簡単に手を貸さずにじっと見守る厳しさこそが、真の優しさには必要である、と私は考えます。

《先生》明美さんご苦勞様でした。それでは、意見や感想のある人は話してください。

《Aさん》明美さんが宿題を例にとって話してくれたので、私にはわかりやすく良かったです。

《B 君》話の組み立てが になっていたので、

《C 君》最初の「本当の優しさには厳しさが必要だ」という言葉に、どきっとしました。「優しさ」とは正反対とも思える「厳しさ」という言葉を使いながら、しかも、「必要だ」と断定的に話している点にたいへん感心しました。

《先生》スピーチの際には、自分の考えを明確に、そして印象深く話す工夫が大事ですね。良い点を見つけてもらったので、今度は、こうするともっと良くなる、というアドバイスはありませんか。

《Dさん》明美さんは、手もとの原稿ばかり見ていました。原稿から目を離して、私たちの方を見て話したならば、もっと良かったと思います。

《先生》そうですね。スピーチは、話し手が一人でするものではないのです。話す速さや間のとり方、声の大きさを工夫したり、身振りを入れたり、表情を豊かにしたりする工夫も大切です。スピーチは「心のキヤッチボール」とも言えますね。常に、話し手は は工夫をすることが大切です。

①

「心を

い

にする」は慣用句です。

い

にあてはまる言葉として、最も適切なものを、次のア～エから

一つ選び、記号で答えなさい。

ア 針

イ 仏

ウ 鬼

エ 無

「

ウ

」

②

ろ

には、明美さんのスピーチの組み立ての説明が入りま

す。その説明を簡潔に表したものととして、最も適切なものを、次のア～

エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 根 拠 ↓ 意 見 ↓ 具 体 例 ↓ ま と め の 順 番

イ 意 見 ↓ 具 体 例 ↓ 根 拠 ↓ ま と め の 順 番

ウ 具 体 例 ↓ 意 見 ↓ 根 拠 ↓ ま と め の 順 番

エ 意 見 ↓ 根 拠 ↓ 具 体 例 ↓ ま と め の 順 番

「

エ

」

③

は

に入る適切な表現を考えて、十字以内で答えなさい。

分

か

り

や

す

く

話

す